



【奨学生の声】

普段交流することの少ない他大学の学生さんと食事を介して交流することができ、とても貴重な機会になりました。また、大工館では今まであまり馴染みのなかった日本の伝統工芸について学ぶことができ、自分の見識も深まりました。事務局の方々には準備から最後の送迎まで温かくもてなして頂き、感謝の念に堪えません。来年度もまた他の奨学生や事務局の方々とお会いできることを心待ちにしています。

私たちにこの素晴らしい機会を提供していただき、心より感謝申し上げます。私たちは美しい六甲山へと足を運び、焼肉を楽しむとともに、竹中大工道具館を訪問しました。これらの経験を通じて、私は日本の食文化と木彫文化について一層深く理解を深めることができました。

将来に向けて、私はこのような活動への継続的な参加を希望し、学び続ける意欲を持っております。同時に、貴団体のご支援に誇りを感じております。このイベントは私の日本留学経験を豊かにし、忘れられない素晴らしい一日となりました。

今回の交流会ではBBQやティータイムなどの場を設けてくださったこともあり、留学生の方ともコミュニケーションを取ることができました。研究テーマなどの学びに対するお話から、美容、趣味の話など幅広い会話のなかで今までになかった新しい発見や視点を持ち、自分自身の成長にも繋がったと感じました。

企画はとても充実して楽しかったです。本当にありがとうございました。個人的には途中移動の時間をもっと短縮できればいいなと思いました。

2023 年度 奨学生交流会

Exchange Party in KOBE



発行日：2024 年 2 月

発 行：公益財団法人 藤井国際奨学財団

住 所：〒567-0034 大阪府茨木市中穂積 3-12-2 ☎: 072-621-7601

※当広報誌の文章・画像等の内容の無断転載及び複製等の行為はご遠慮ください。

2023年度交流会開催

2023年度コロナ第5類移行を受け、4年ぶりに制限のない交流会を開催させていただきました。全国各地から32名の学生さんと、奨学生選考委員の先生方を代表して、神戸大学の瀬口先生と大阪大学の久保先生が、参加してくださいました。

オープニングは、SKKグローバルセンター会議室で行い、ご出張中の藤井理事長にはWebを通じてご挨拶をいただいた後、参加2年目となるメンバーから前に出て自己紹介をしていただきました。皆、登壇するのは慣れない様子ではありましたが、事務局の永田さんの和ませるトークにより会は進行し、その後、一同バスに乗り込み六甲山へと向かいました。



【六甲山ジンギスカンパレス】

観光バスに乗り込むこと約1時間。バスは六甲山頂のガーデンテラスに到着しました。お昼は「六甲山ジンギスカンパレス」でお肉の食べ放題をいただきました。留学生と国内生が一緒にテーブルに座れるように席次を組ませていただきました。年に一度の交流会ですので、知らない者同士が話をするのは緊張されたでしょうが、食を通じて、お話も自然に盛り上がっていただけた様子でした。制限時間90分の間、お肉やお酒のお代わりが続き、テーブルの会話も弾んでいる様子でした。(お肉を焼く音が賑やかでしたので、話の内容はわかりませんが・・・)

お腹が一杯になったところで「見晴らしのテラス」へ移動。白い羽根を広げたオブジェを背景に、みんなで記念撮影をしました。小雨混じりの天気ではありましたが、眼下に神戸や大阪の絶景を楽しむことができました。



今回の交流会参加国である中国、インド、バングラデシュのBBQってどんな感じなのでしょう？
A Iに尋ねてみました。

99%

中国、インド、バングラデシュのBBQについてですね。これらの国はそれぞれ独自の調理法や味付けがありますが、BBQに関してもそれが反映されています。

中国のBBQ：

中国では、燻製や焼き物が一般的です。例えば、羊肉串（ラムの串焼き）や鴨の炭火焼きなどが人気です。また、四川料理のように辛味が効いたソースやスパイスを使用することがあります。

インドのBBQ：

インドでは、タンドリー料理が有名で、これは高温の窯で調理される独特の焼き物です。タンドリーには、チキンやラム、魚などが使用され、ヨーグルトやスパイスを使ったマリネが施されます。また、ケバブも一般的なBBQ料理です。

バングラデシュのBBQ：

バングラデシュでもBBQは楽しんでいます。例えば、シクケバブ（串焼き肉）、マシュルカリ（スパイシーな魚の焼き物）、またはピリヤニ（ご飯と肉、スパイスと一緒に調理する料理）などが挙げられます。

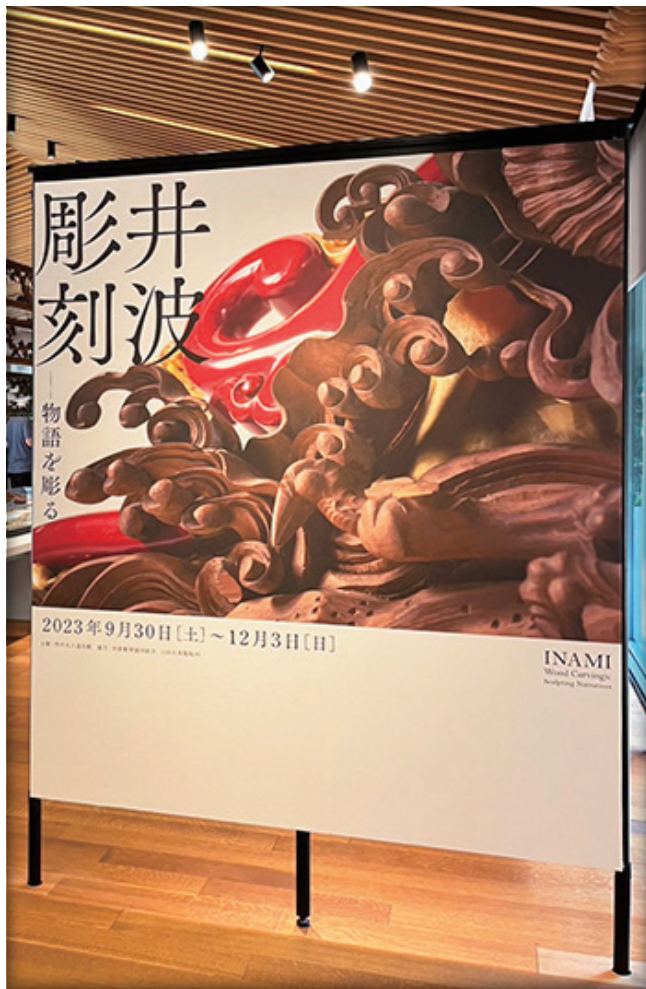


【竹中大工道具館】

竹中大工道具館は日本で唯一の大工道具専門博物館です。「人と自然をつなぐ、伝統と革新をつなぐ」をテーマにし、様々な大工道具を古代から現代まで年代順に展示しています。博物館の主役は大工道具ですが、竹中工務店が設計した建物や日本庭園も美しいです。

約1000点の大工道具や、吹き抜け空間に7メートルを超える高さでそびえる唐招提寺金堂の実物大の柱や組み物、数寄屋の繊細な仕事が見える茶室など、現代の匠たちの手による特別な模型が展示されています。

「木を生かす」コーナーでは、ケヤキ・栗・ヒバ・松・スギなど10種類以上の木材が並べて展示されています。名人になると、3ミクロンの厚さのカンナ掛けができるということです。実際にカンナの削りくずを手にとることもできましたが、その向こうが透けて見えるような熟練の技に驚きました。「宮大工がいる博物館」というユニークな特色を生かし、木工室では「包丁研ぎ」や「ちょこっと木工」などのワークショップが開催されているので、ご興味のある方は個人的に参加されてみてはいかがでしょうか。



企画展：井波彫刻

井波彫刻は、富山県南砺市で制作されている木彫刻・木工品で、主にクスノキ・キリ・ケヤキなどの国産木材を使用し、松竹や花鳥風月、人物、龍や獅子などを題材に欄間（らんま）や置物、衝立などの製品が作られています。富山瑞泉寺で発祥し、宮大工の文化の中で育まれたまるで生きているかのような精巧な井波彫刻は、ノミや彫刻刀200本以上を駆使して彫る「透かし深彫り」という技法によって作られています。

代表的な欄間彫刻は、部屋に納めた時に2～3m離れて見上げる人間の視線を考慮し、幾重にも重なって深い奥行を感じさせるよう計算されています。また、立体的で巧緻な彫りによって影が作られ、一つ一つ彫刻が表情豊かで迫力ある作品に仕上がっていました。





【ANAクラウンプラザホテル神戸】

最後に、「ANAクラウンプラザホテル神戸」にて一日のクロージングを行いました。お腹いっぱいいただいたジンギスカンも落ち着いた頃で、恒例のビンゴ大会を開催しました。ビュッフェスタイルでドリンクとケーキを取ってもらい、財団スタッフの進行でビンゴゲームが始まりました。なかなかリーチがかからなかったのですが、ゲームの最後の方で次々とビンゴの声が上がりました。景品人気 No.1 の「鰻のひつまぶしセット」は中国の留学生の方が引き当てられました。



【奨学生の声】

異なる学校と異なる学部の学生たちと昼食や見学などの交流イベントに参加できたことはとても嬉しいことでした。また、今回の交流会で新しい友達もできました。留学生にとって異国で友達を作ることとはとても大切なことだと思います。

交流会に参加するのは2回目、毎回異なる分野を専攻する多くの新しいパートナーと知り合い、多くの異なる国の新しい友人ができて嬉しいです。焼肉もとても美味しく、日本の彫刻芸術も知り、Bingo ゲームコーナーも大好きです。貴重な機会をいただき有難うございました。

私は今回初めて交流会に参加させていただきました。最初は他大学の学生の方との交流が少なく、とても緊張していました。しかし、目的地までのバス車内、昼食時間または軽食時間での会話を通じて少しずつ緊張が和らいでいき、交流していくことが楽しくなっていました。ただ、最初から緊張なく過ごすことができれば、多くの方と交流することができたのではないかと思います。少し後悔しています。なので、また皆様と交流する機会があれば、参加させていただくことでより交流を深めていきたいと思いました。

Attending the company's scholarship party was an absolute pleasure. The delightful food, particularly the afternoon tea, added to the overall satisfaction of the event. What truly impressed me was the eye-opening visit to the Carpentry Museum, which provided a unique and educational experience. I extend my heartfelt thanks to the company for arranging this exceptional and memorable gathering.

交流会では多くの優秀な学生と出会うことができ、彼らとの意見交換や友情の機会を得ることができました。異なるバックグラウンドや専攻を持つ人々とのコミュニケーションは新しい視点やアイデアを受け入れることに役立ち、自分自身の成長につながると感じました。また、「竹中大工道具館」の訪問では、展示を通じて日本の建造物を支え続けた大工の技術やその歴史を体感することができ、非常に貴重な経験となりました。私たち奨学生のためにこのような交流会を開いてくださり有難うございました。